

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	独立行政法人福祉医療機構出資金			担当部局庁	社会・援護局		作成責任者	
事業開始年度	平成24年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	福祉基盤課		岩井勝弘	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VII-2-1 社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること VIII-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人福祉医療機構法第5条第3項、第12条第1項1～3号及び5～6号			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備の推進を図るため、独立行政法人福祉医療機構が低金利かつ長期の貸付を行うことにより設置者の自己負担を軽減できるよう、政府出資により同機構の財務基盤を強化することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	政府出資により独立行政福祉医療機構の財政基盤を強化することで、社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備に対する同機構の貸付内容について、低金利かつ長期の貸付とし設置者の自己負担の軽減を図る。							
実施方法	その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	4,611	461	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	4,611	461	0	0	0	
	執行額	4,611	461	0	-	-		
	執行率 (%)	100%	100%	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 29年度	
	第3期中期目標期間のリスク管理債権比率を、2.9% (第2期中期目標期間最終年度のリスク管理債権比率)を下回るよう改善に努める。	リスク管理債権比率	成果実績	%	2.9	2.4	2.1	-
			目標値	%	1.6	2.9	2.9	2.9
			達成度	%	54.5%	119.2%	134.3%	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備に係る貸付契約額	活動実績	億円	-	438	455	-	
		当初見込み	億円	-	765	152	-	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	単位当たりコスト = X / Y	円	-	-	-	-		
	X:「耐震化整備等に係る当期欠損金」 Y:「貸付金残高」	計算式	/	-	-	-		
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	計	0	0					

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備を推進するため、当該機構が低金利かつ長期の貸付を行うことにより設置者の自己負担を軽減するものであり、社会のニーズは高いものと考えている。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備を推進するため、当該機構が低金利かつ長期の貸付を行うことにより設置者の自己負担を軽減するものであり、国が補助を行う必要がある。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	大規模災害に備え、社会福祉施設や医療施設の耐震化等の防災対策を推進していくことは、優先度の高い事業である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国が大規模災害に備えた社会福祉施設、医療施設の耐震化等整備を行う設置者の自己負担を軽減することに伴い付随する経費であり、負担関係は妥当である。			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	事業規模別に金額を設定しているため妥当である。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備を推進するための財務基盤強化に限定されており、妥当である。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	成果実績は成果目標を達成している。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	他に実効性の高い手段はない。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は当初見込みを上回っている。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-			
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	・社会福祉施設や医療施設の耐震化等整備に係る低金利かつ長期の貸付が、適正に実施されるよう事業実績・財務諸表の報告により実施状況を把握していくこととする。				
	改善の方向性	耐震化等整備に係る融資については、平成26年度において、61件の契約実績がある。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	77	平成24年度	919	
平成25年度	721	平成26年度	719			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省



【出資】

A.(独)福祉医療機構

耐震化等整備のための低金利かつ長期の貸付等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・用途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.(独)福祉医療機構			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	政府出資金	耐震化等整備のための低金利かつ長期の貸付に伴って発生する損失を補てん	-			
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)福祉医療機構	耐震化等整備のための低金利かつ長期の貸付	-	-	-